

知高総探ニュース

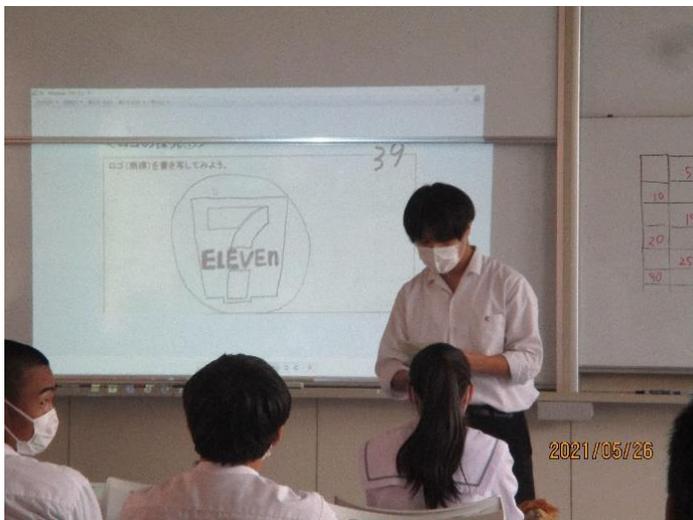
令和3年6月21日 第2号
愛知県立知立高等学校 3年生

知立高校三年生は、5月26日の総合的な探究の時間から本格的にローゼルについて、それぞれの学習が始まりました。

選択は4つに分かれおり、選択1では育つ過程に必要な土壌や周囲の環境、色、香りについて研究をし、ローゼルを植える環境にふさわしい場所を捜しました。選択2では、ローゼルを活かした商品の開発案、PRの方法について考えました。選択3では、この記事やポスターを校外や校内に向けて作成や編集をしています。他方で外国人の方々にもPRが伝わったりするようにどのように工夫するかなど様々な案が考えられました。最後に選択4では、既存の会社様のロゴを模写してロゴ作成のための活動、キャッチコピーも同様に研究していました。

あまりローゼルについて堅苦しく語ってもなにがなんだかさっぱりわからないと思うので、とりあえず「こんな活動をしているんだな」程度で下や裏面の写真をみて解釈していただければ幸いです。

このような活動は三年間の中で初めての活動ではありますが、それぞれの活動で個人個人頑張っておりますので、温かい目で見守っててください。



それぞれの選択に分かれてから1回目の総合的な探究の活動をしました。どのグループも自分たちが何をすべきかをよく考えていました。

さて、今後の活動としてはローゼルを研究してわかったことをもとに、畑に植えて成長する様子を観察するとともに、三年生全員がこの活動を通してどのように変わっていくかを見ていきたいと思います。

また、ローゼルのロゴを作成するために活動しているグループでは、人を引き付けるようなロゴはどのようなデザインなのか、どのように作られたかを研究し、知立高校独自のロゴを作成し、ローゼルを広める活動に精を出していこうと思います。

ポスター・レポートの作成のグループは小中学生に向けて文章をわかりやすく工夫したり、読む人に共感をもってもらえるようにしてみました。

知立高生のみんながローゼルを知立の特産にするために話し合ったり、パソコンで調べたり、ローゼルを植えたりする姿を見て、みんな熱心に取り組んでいてまじめに活動しているんだなと感じました。それぞれがどのような活動を行っているかなどについてはこれから詳細に伝えられるように努めていきたいと
思います。

